

○ 平成20年度 研修実施状況調査

時間 内・外	No.	研修の名称	種類	受講対象者	受講者数				研修期間		
					自施設	他施設	外部	全体	日数	時間	開催日
内	1	第7回神経・筋難病看護研修	専門研修	長崎県・佐賀県内の看護師 関連機関保健師	0	21	0	21	3日間	20.0時間	11/12~11/17
内	2	看護部卒後研修	基礎研修	看護師（卒後2年目）	29	0	0	29	4日間	8.0時間	7/2~1/28
内	3	看護部卒後研修	基礎研修	看護師（卒後3年目）	17	0	0	17	3日間	6.0時間	5/14~2/4
内	4	プリセプター研修	専門研修	看護師（卒後2年目以上）	15	0	0	15	1日間	2.0時間	3/4
内	5	実習指導者研修	専門研修	看護師（卒後3年目以上）	7	0	0	7	3日間	6.0時間	6/18~2/25
内	6	専門看護	専門研修 （難病看護）	看護師（4年目以上）	9	0	0	9	2日間	4.0時間	6/4~1/14
内	7	専門看護	専門研修 （認知症看護）	看護師（4年目以上）	6	0	0	6	2日間	4.0時間	5/28~11/19
内	8	専門看護	専門研修 （糖尿病看護）	看護師（4年目以上）	3	0	0	3	3日間	6.0時間	9/3~2/18
内	9	看護助手研修	専門研修	看護助手・業務技術員	11	0	0	11	2日間	2.0時間	7/30~11/5
内	10	感染管理に	集合教育 （感染管理）	医師・看護師 薬剤師・ コメディカル・事務職	66	0	0	66	1日間	1.5時間	6/23
内	11	皮膚・排泄	集合教育 （ストマーケア等）	看護師	32	0	0	32	1日間	1.5時間	8/14

研修会場	研修目的	主な研修内容	研修効果の把握方法
長崎川棚医療センター	九州地区の神経・筋疾患の基幹施設としてまた長崎県難病医療支援ネットワーク協議会の拠点病院として在宅看護に従事する保健師・看護師に対して、知識を深めるとともに施設間の連携、難病看護の質の向上をめざす	1. 講義：神経・筋疾患及び看護に関すること 2. 神経筋難病における医療安全 3. 病棟での看護演習	事前レポート 研修後アンケート調査 事後レポート
長崎川棚医療センター	1. プライマリナーズとしての意識が向上する 2. 患者の理解と患者・家族との良好な人間関係が築ける	1. グループワーク：事例検討 2. ケーススタディーまとめ	事前レポート 研修後アンケート調査 ケーススタディー発表
長崎川棚医療センター	リーダーシップを発揮し、問題解決能力を高める	1. 講義：リーダーシップとは 2. グループワーク：自己の目標・活動内容等 3. 行動目標作成、評価	事前レポート 研修後アンケート調査 事後レポート
長崎川棚医療センター	プリセプターとしての自分の役割を理解し、新人看護師を計画的、段階的に指導・育成できる	1. グループワーク：意見交換会 2. レクチャー：プリセプターの役割	事前レポート 研修後アンケート調査 事後レポート
長崎川棚医療センター	実習指導者としての資質を高め、臨床実習について教育効果の向上を図る	1. レクチャー：実習指導者としての役割を学ぶ 2. 臨地実習の目的・目標及び実習の意義について学ぶ 3. グループワーク：事例検討・意見交換会	事前レポート 研修後アンケート調査 事後レポート
長崎川棚医療センター	難病患者のコミュニケーションの重要性を理解し、QOL向上にむけた取り組みができる	1. レクチャー：難病患者のコミュニケーション 2. グループワーク：事例検討 3. 体験学習：患者体験	事前レポート 研修後アンケート調査 事後レポート
長崎川棚医療センター	認知症看護の質の向上を図るため患者個々に応じた専門的なアセスメント及び看護実践ができる能力を育成する	1. レクチャー：認知症患者について 2. グループワーク：事例検討	事前レポート 研修後アンケート調査 事後レポート
長崎川棚医療センター	糖尿病患者の指導するための看護師としての知識を深めることができる	1. グループワーク：事例検討・意見交換会 2. 糖尿病教室に向けての準備等	糖尿病教室担当実施 アンケート調査
長崎川棚医療センター	看護助手としての役割を認識し、日常の業務が効果的にできる	1. 講義：感染・食中毒 2. 接遇	アンケート調査
長崎川棚医療センター	1. 感染管理認定看護師の役割を理解する 2. 感染管理の基本的な考え方や標準予防策と経路別予防策を理解し、行動できる	講義	アンケート調査
長崎川棚医療センター	1. 皮膚排泄認定看護師の役割を理解する 2. スキーマケアに関する正しい知識を習得し、日々の看護に	講義	アンケート調査

長崎川棚医療センター	1. 麻薬に対する正しい知識を持ち、効果的な薬の使い方と痛みの評価ができる 2. がん性疼痛認定看護師の役割を理解する	講義	アンケート調査
長崎川棚医療センター	危険予知できる人材の育成	KY Tの基本について講義 事例検討	アンケート
長崎川棚医療センター	個人情報漏洩防止	国立病院機構の研修伝達	各部署での検討結果を提出
長崎川棚医療センター	院内暴力・暴言について身近な問題であることを実感する	講義	アンケート
長崎川棚医療センター	医療訴訟になった場合の記録の重要性を理解する	講義	アンケート
長崎川棚医療センター	緊急時の対応を習得する	講義・デモンストレーション	アンケート